

## ◆巻頭言

[共生社会とウイルス](#) . . . . . 池田 望 391

## ◆総説

[介護労働者の腰痛の現況からみた課題と行動分析学を用いた予防教育の有用性](#)  
. . . . . 岸村 厚志・他 395

## ◆原著論文

[脳卒中片麻痺患者における反復経頭蓋磁気刺激と作業療法の併用効果](#)  
—手指運動麻痺の軽度群と重度群の 2 群間における治療効果の差— . . . 湯川 喜裕・他 406

[在宅要支援・軽度要介護者の社会参加に向けた行動・心境](#)  
—Sense of Coherence (SOC) 高・低群の特徴— . . . . . 山本 泰雄・他 414

[右上肢片麻痺患者における普通箸の実用的な使用に関する要因](#) . . . . . 濱田 洋子・他 426

[回復期リハビリテーション病棟における脳卒中片麻痺患者の主観的経験が作業に及ぼす影響](#)  
. . . . . 池田 公平・他 433

[急性期病院における肺炎患者の病棟トイレ自立使用可能・不可能を判別する下肢機能評価の検証](#)  
—横断研究— . . . . . 今岡 泰憲・他 442

[長期入院統合失調症者の対人関係機能に陰性症状が与える影響](#)  
～対人関係機能の障害と陰性症状の重症度に関する探索的研究～ . . . . . 岡田 宏基・他 450

[医療観察法の入院医療における作業療法実践](#)  
—多職種チーム医療における作業療法士の役割— . . . . . 村田 雄一・他 459

[脳卒中患者のリハビリテーションへのモチベーションに関するシステムティックレビュー](#)  
. . . . . 吉田 太樹・他 468

[脳卒中急性期上肢麻痺患者に対する病棟実施型 CI 療法の効果](#) . . . . . 山本 勝仁・他 478

## ◆実践報告

[回復期にて簡略化した Transfer Package とロボット療法を併用した HANDS 療法を実施した 1 症例](#) . . . . . 高橋 佑弥・他 486

[聴覚失認を呈した一症例のコミュニケーション改善に向けた視覚性注意機能訓練と視覚的代償訓練の効果](#) . . . . . 清水 賢二・他 495

[精神科デイケアのリワーク支援における生活行為向上マネジメント活用の試み](#)  
—適応障害を呈する対象者への関わりから— . . . . . 南 庄一郎 503

[Spaghetti wrist 症例の作業療法による上肢能力の機能的帰結](#) . . . . . 稲田 雅也・他 511

## 編集後記

▶予測できないことが多くある昨今ですが、その中でも今年はまさに天変地異の年となりました。世界規模の新型コロナウイルス感染拡大や我が国での緊急事態宣言があり、不安や問題は数多く、まだまだ続くものと思います。一方で、新しい生活様式の提案や IT を用いた情報発信は一気に加速しました。Web 会議の当初は戸惑いもありましたが、今では大きな恩恵を受けています。学術誌『作業療法』では、新たな試みが始まりました。新しい論文投稿システムは、当初は問題が起こるかと思いますが、より良い環境となるよう努力していきたいと思います。作業療法士は、行動変容や新たな生活様式の提案は得意分野です。皆様一人一人が、より良い新たな生活様式を構築できればと願っております。 (K・S)

▶今年はいくまでの日常が非日常となり、これまで先送りしてきた非日常が日常となった日々を過ごしている。これはもちろん新型コロナウイルスの影響によるものだが、人間はこのように否応もなく進化せざるを得なかったのかと、遠い過去を振り返ることもできている。また経済活動を止めてはいけなると同様に、教育や学術活動も止めてはいけなことを身に染みて感じることもできている。このような時だからこそ、自分自身で真実とその中にある正義を見極め、真実と正義を見定めることのできる人材を育てていかなければいけないと切に思う。作業療法の価値が日常として生き残り、それが正義であると主張し続けるためにも、今この非日常をどう過ごすかが大事なのだと自分自身に言い聞かせている。 (M・N)